

指定管理者による公の施設の管理運営状況(令和5年度分)

施設名	金山総合公園	所管課	県土整備部都市整備課
指定管理者名	山梅・ケービックスグループ	指定期間	5 年
利用料金制	☐ 導入 ☒ 一部導入 ☐ なし		R4.4.1 ~ R9.3.31

※利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として収受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設所在地	太田市長手町480
指定管理業務内容	・公園施設の維持管理業務 ・公園利用者へのサービス提供・利用指導業務 ・公園施設の受付及び案内に関する業務 ・公園利用禁止・制限に関する業務 ・有料公園施設の利用許可に関する業務

2 職員の状況(令和5年4月現在)※主に指定管理業務に従事する職員数

通常(フルタイム)の職員:	57 人	
短時間雇用の職員:	2 人	合計: 59 人

3 収支の状況(令和5年度決算額)

(円)

収 入		支 出	
指定管理料	121,581,000	人件費	97,725,983
利用料収入	44,948,960	維持管理費	30,078,366
その他(雑収入)	6,075,548	事務費	14,149,768
自主事業収入	11,432,158	修繕費(営繕費)	7,139,672
物価高騰対策支援金	1,717,000	租税公課	9,813,722
		その他	15,840,000
		自主事業費	11,038,247
収入合計	185,754,666	支出合計	185,785,758

※指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入(指定管理者団体全体の収支ではない。)

4 利用の状況

	令和5年度(実績)	(参考)令和4年度(実績)	(参考)令和3年度(実績)
①年間利用者数(人)	474,510	421,859	363,330
②使用料収入(円) (県納付額)	0	0	0
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	44,948,960	46,434,380	37,623,420

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	参加者数	内容	参加者の感想等
自然とあそぼう♪	通年(11回)	157	園内の自然を探索し、動植物の観察をするほか、自然素材を使ったクラフト製作	・たくさん勉強ができた。虫を探すのも楽しかった。 ・すてきな菜のお土産もうれしい。
稲作体験	5月14日、6月11日、7月2日、9月24日、11月5日	235	1年を通して米作りを体験	・学校で体験した稲刈りの作業が難しかったが、経験者にアドバイスを聞いてうまく刈ることができた。

- ・クラフト教室の定員を増やしてほしい。
- ・山頂のトイレが使えない。

(調査結果分析)

・管理運営状況について、「大変良い・良い」の評価が概ね8割を超えており、利用者から高評価をいただいている。特に有料遊具・ふれあい工房・イベント等のスタッフ接客や体験学習に関して評価する意見が多く寄せられた。

(調査結果への対応状況)

・夏季期間の取り組みとしてウォータースライダーの営業を実施。着替え場所としてテントを設営し利用者に提供した。
 ・イベント定員に関してはコロナ禍で縮減していたが、新型コロナウイルスの5類以降後は講師と調整しつつ、参加定員を増やしている。
 ・山頂のトイレは浄化槽ポンプを修繕し、令和5年9月2日から利用を再開した。また、利用停止期間中は代替として仮設のトイレを設置し対応した。

[参考]県対応状況

・老朽化している施設は、公園施設長寿命化計画に基づき更新しており、令和5年度は、からくり時計補修工事及びサイクルモノレール塗替塗装工事を実施した。

(その他苦情・要望等及びその対応状況)

・老朽化した遊具については、都度修繕を行っている。修繕できず撤去になった遊具は、県が長寿命化計画に沿って新設を行う予定となっている。

7 管理運営状況の評価 (A:優良、B:良好、C:要努力、D:要改善)

評価項目	総合評価	評価の考え方	評価できる事項及び改善すべき課題
総合評価	A	事業計画、仕様書等の内容を上回る成果、実績がある。	<評価できる事項> こどもたちが体験出来るイベントなどが年間を通して多数実施されており、ファミリー層の利用促進を図っている。 <改善すべき課題> 今後も、劣化する芝生の改善やベンチ類の長寿命化などを図り、公園利用者へのサービス向上に取り組むことを期待する。

(個別項目ごとの評価)

評価項目	評価
平等利用の確保	A
サービスの提供内容	A
管理運営体制	A
利用者対応	A
地域貢献	A

評価項目	評価
環境問題への取組	A
安全管理への取組	A

労働条件評価の実施	無 令和4年度実施
-----------	--------------

(参考) 指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合評価	評価の考え方
指定管理者の自己評価	A	光熱水費・人件費が高騰する中、経費の節減や組織体制の見直し等に取り組んだ。 また、季節限定遊具(ウォータースライダー等)の導入や指定管理者による大規模イベントの開催など、利用者の満足度向上に努めた。
評価委員会の年度評価	A	仕様書等に基づいて立てられた事業計画どおりの成果・実績があり、加えて施設設置目的及び指定管理業務の向上に向け、独自の創意工夫をしている。